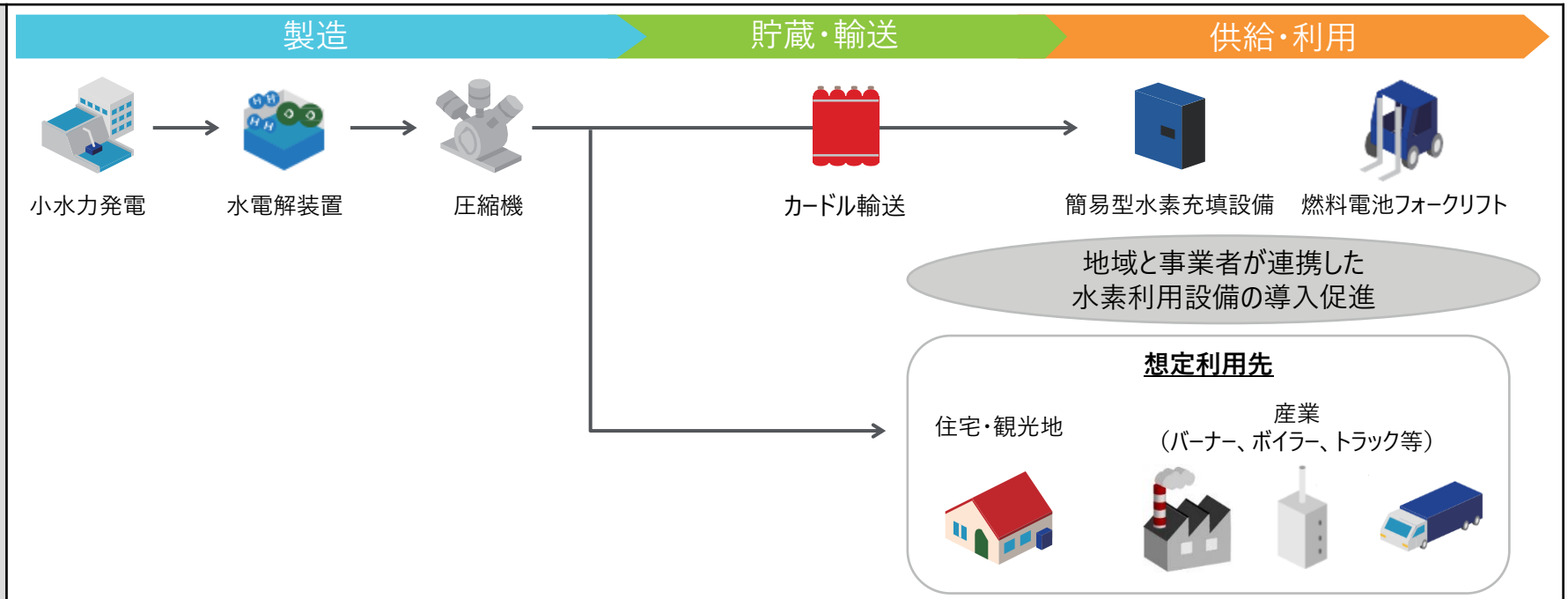
【既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築・FS事業】
飛騨市の既設水力発電を利用した低コスト水素供給事業FS調査
（岐阜県飛騨市、実施代表者：日本エヌ・ユー・エス株式会社）

FS概要とサプライチェーン図（2030年頃）

概要	■ FS実施期間：令和4年9月～令和5年3月 ■ 地域の産業・民生用途等における水素エネルギーの活用可能性を調査 ➢ 岐阜県は豊富な水力資源があり、水力発電ポテンシャルが大きい。エネルギー需要のうち熱が占める割合も大きく、水素に変換することで熱としても活用でき、地域企業の脱炭素化にも貢献 ➢ 市内の既存水力発電設備を活用し水素を製造、産業や住宅・公共設備等の脱炭素燃料として利用する際の実現可能性について調査を実施

サプライチェーン図（事業イメージ）



（日本エヌ・ユー・エス株式会社FS報告書より作成）

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.